# 【その他、防災に関して、日頃感じていることを自由に記載してください】

## 聴覚障害

- ①自分が住んでいる地区で、聞こえない人への緊急放送の情報を提供してほしい。民生委員が聴覚障害者の事を把握してほしい。時々顔を出し合ってお互いに理解しあって、いつ災害が起きても安心して、避難生活を送れたらいいなあと思っている。
- ②福祉避難所を教えてほしい
- ③聴覚障害者のための防災マニュアルを早く作成してください。
- ④日頃から不安を感じているので、都道府県より、準備万端で居てくれると助かります。
- ⑤テレビの情報が大切
- ⑥各地で防災訓練をされているのをニュースでみたりしますが、その時障害者と共にどのような訓練が必要なのかというテーマで訓練されているのを見たことはありません。実際はどうなんでしょう?なければ障害者とともに…を取り上げてほしい。
- ⑦現住所での生活は、丸2年です。1度だけ民生委員の方が来られましたが、年齢が65才未満なので、何もお話しがなく、それっきりでした。

# 内部障害

- ①とにかく、今の我が家の3人の身体的な事を考えると、避難場所は近いが、避難できるかどうかは 避難場所の今の状態現状を考えると難しい。
- ②年齢的なこともあるが、あまり深刻に考えていない
- ③災害はなるべく近畿でおこってほしくない。
- ④高齢者の割合が多くなっていること。全てに対応する事は難しいと思うが、できる限り多くの人の希望に 少しでも対応実現するようお願いします。

#### 知的障害

- ①地震と水害が気になる
- ②今住んでいる場所で自治会すら、障害者に対することは全く考えていない。
- ③市から自治会の運営について、地域に障害者が住んでいる事を、まず認識していただくことから始める必要がある。それから障害者に対する対応も考えられるでしょう。
- ④近い将来大きな地震があると良く聞くが、子どもをつれて行動できるか不安に思う。以前震災の時に、障害のある(知的障害)の子が避難所に入れないおで、車で生活している人をテレビでみた。自分たちも同じだと思う。必要な支援が受けられるように日ごろから考えてほしい・
- ⑤障害者に関わらず自分から助けを発せられない人たちを気遣ってくれる地域の力が強くなればと 思いますが、いざとなればなかなか難しいことだと感じる
- ⑥支援する家族が緑内障など目の障害を抱えているため、避難所での本人への支援も難しい。
- ⑦市で二次避難所を準備しているそうだが、そのことを知らなかった。団体へ情報を流してほしい。 重度の知的障害者が一般の人の中で時間を過ごすことは言うまでもなく、双方にしんどい事。 福祉避難所へ行けない場合はどうすればいいのか。コミセン等徒歩で行けるところに設置してほしい。
- ⑧家には、二人の障害者がいる。子どもは知的障害で、妻は身体障害者(杖歩行)。防災に対しての 避難は、非常に難しい。
- ⑨家族も難病指定の病気を抱えているので、災害は息子とのダブルの負担で不安があります。家族の病気については、普段は薬などで体調管理できていますが、ストレス、カゼ等で、体調が悪化しやすく 災害時の状況に耐えられるのかとても不安です。
- ⑩いつどんな災害が来るかわからないのが怖いです。災害で命を落としたくない。でも、障害のある人は 避難できたとしても、健常の人に比べると何倍もしんどいと思う。本院以上に家族も。災害が来ない事を 祈るばかりです。いつも不安を抱えています。
- ⑪まだ学校に通っているが、学校にいる時に何かあった場合より、通学中などに災害が起こり、連絡が 取れなくなった時が困る
- ②薬が必要ですが、災害時に調達することができるのか心配
- ③重い障害を抱えている子どもは、災害が起こったら、どこで生活をしたらいいのでしょう? 起こらない事を願っています。
- () あれほどの災害をテレビで目の当たりにしたものの、自分自身危機管理ができていないと実感する。何から手を付けていいのか…日常、目の前のことに追われて、手につかないのが現状である。今からでも少しずつ意識しながら備蓄(食料・水)を含め、避難所を確認しながら備えたいと思う。このアンケートは、意識を持つキッカケとなったと思う。
- ⑤現在兄弟2人でケアホームに入居しているが、夜間支援員がいないため、夜に何かあったら、何が何でも子ども達のところへ行かねば!と、親は思っている。通勤途中も一人。一人で行動していることも多いので、咄嗟の時の判断ができずに、路頭に迷うのではないかと思っている。しかし、親と離れないと本人の自立もないので、どんな力をつけてやればいいのかと思う。日頃、知的障害の事を理解してもらう努力する事も

大事なので、積極的に地域とのかかわりを持つようにしていきたい。

# 肢体不自由 車いす常用

- ①障害児を抱えての生活は、普段でも不都合なことがあったりで、日々工夫しながら過ごしています。 避難所にたどり着けるのかも心配だが、避難所生活も不安。福祉避難所などがあるのでしたら、少し 安心です。そこを利用するのは家族も一緒にお願いします。
- ②下の子どもも小さいため、主人もいない時に災害があった場合、2人を連れて避難所まで行けるか不安。 障害のある子どもがバギーに乗っているのを、他人から見ればかなり迷惑な存在だろうと思う。
- ③東北地震のような大災害時に生きようという意欲が持てない。

### 肢体不自由 補助具無

- ①アンケートに答えていて、避難場所を見たことがなく、わからない事ばかりです。災害が起きた時が心配 ②親が高齢者なので、その場にならないとわからないと思う
- ③自宅の後方に川があり、車で逃げる場合には出口が1か所しかなく当然渋滞にになる。逃げるどころではないと思う。このような事を市の方は調べたことがあるのだろうか。災害が起きてからでは何にもならず、事前に調査をするべきではないか。津波などが発生した場合、寝屋川市は低いところがほとんど沈んでしまう。どのあたりが沈むか、どこなら沈まないかも知りたい
- ④災害弱者避難所支援計画ガイドラインについて知りたい

# 視覚障害 全盲

- ①視覚障害者は移動が大変なので、壁際に生活空間を作ってほしい。「困っていないか」声掛けをして ほしい。音声案内と展示ブロックを設置してほしい。
- ②視覚障碍者の意見を聞いて、防災計画を立ててほしい。
- ③防災訓練を実施してほしい
- 4)防災に対して準備をしておくことが大切だと思った
- ⑤1年に1回避難訓練をしてほしい
- ⑥準備が大切
- ⑦一人ではほとんど外出できないので心配。マンションのドアも重くて地震の時は開くことができなかったら心配

#### 視覚障害 弱視

- ①一人暮らしなので、不安
- ②みんながパニックになると、どうなるのか?
- ③具体的に考えたことはありませんが、いざ災害が起こった場合、その大きさにもよるけれど、近所の人もなかなか余裕がないと思うので、どうなっても致し方ないし、なるようになると諦めている
- ④道が狭いので、車が停まっていると救急車等が通りにくい
- ⑤移動が一人でできない以上、家族がいない時は近所が頼り。まず、家から1次避難所までと、本格的な 支援が得られるまでの発生時の自分の避難の方法を考えたい
- ⑥寝屋川市の避難所は大きくて丈夫な建物が少ないように思われる
- ⑦連絡網をきちんとして、誰かにつながるようにしてほしい

## 精神障害

- ①精神障害の場合身体障害者と違って、一見しただけではわからないので、動作が鈍いと批判の 対象にならないか、近所の人とうまくいくかどうかわからない不安がある
- ②何とかなると思っている
- ③いつ起こるかわからないので不安